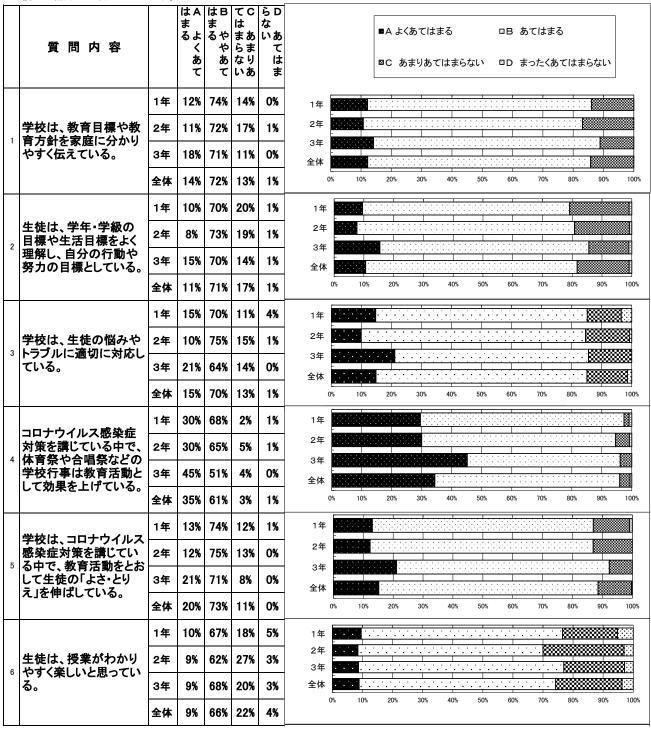
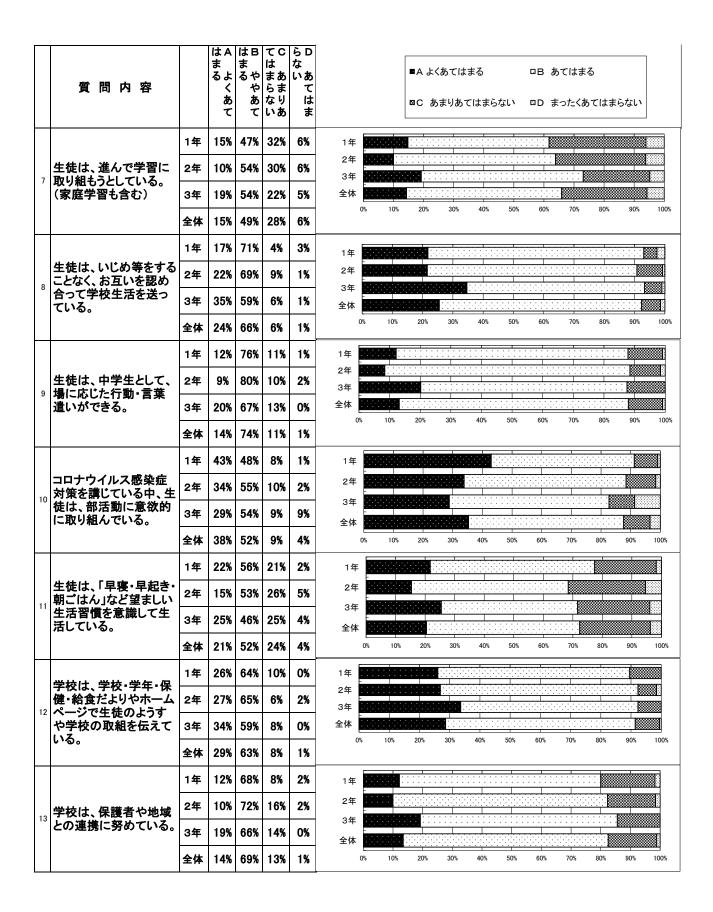
令和4年度 保護者による学校アンケート集計結果

春日部市立武里中学校

令和5年2月1日

昨年11月末に実施の学校アンケートにご協力頂き、誠に有り難うございました。集計結果がまとまりましたので紙面にてお知らせいたします。今後も、アンケートの結果を真摯に受け止め、学校の教育活動に生かしてまいります。引き続き本校に対するご支援・ご協力をお願いいたします。





[保護者学校アンケート結果から見る本校の成果と課題]

令和4年度学校評価保護者アンケート実施にあたり、多くの保護者の皆様より各項目や内容等の評価、またご要望ご意見等頂戴しましたことに心より感謝いたします。今後、次年度にこの評価等を励みに、また真摯に受け止め、本校教育活動の向上・発展、生徒への支援の一層の充実、保護者・地域とともに「協育」を進めさせていただきます。特に、評価の中で結果が良かった、十分でなかった各項目につきましては、生徒アンケート結果ともリンクしまして分析・精査し改善を図ってまいる所存です。そして、次年度の教育計画・教育活動づくりに着手、反映させていくことが使命と捉えております。今年度の残されております3学期の日々、教育活動においても、依然コロナ禍でありますが創意工夫を凝らして、生徒主体、生徒のため、これからを担う資質・能力を育成への教育活動に尽力してまいる考えです。

アンケート結果をいくつかの観点並びに昨年度との比較も含め分析から以下の成果や課題があげられます。 %の数字はA よくあてはまる B ややあてはまる の合計 ()の数字は R3 年度との比較

1 授業など学力学習関連 〔設問 6:75%(-1%) 設問 7:64%(-2%)〕

コロナ禍も3年目となる今年度は、ねらいと内容を踏まえたクロームブック(学習端末)及びICT活用によるデジタルと「読む・見る・聞く・話す・書く」等のアナログを踏まえた授業並びに考えを伝え合う・深める協調学習を取り入れるなど生徒自身が学びのうれしい、学び方を高める、深める学習を進めてまいりました。日常から端末の持ち帰りを導入、不測の事態(健康面等で登校不可)のオンライン授業配信は勿論、家庭学習でもドリル学習や他の機能を活用し自学(家庭学習)向上が目的であります。生徒アンケート「授業がわかりやすい」は高評価、一方保護者評価との差異があり、知的好奇心や「わかった」「できた」という実感をより持てる授業、これから必要とされる資質・能力を踏まえた学力向上の指導、指導方法、指導形態等の工夫向上へ力を注いでいく考えです。生徒がじっくりと考え、深める学習活動、学び方・解決に向かう力、端末を有効活用と自己の利用法、個々の学び方向上を目指してまいります。

さらに、生徒の学びに向かう態度の育成へ、「生活・学習記録ノート」、各学年で実施のテスト前の「学習計画づくり」や「家庭学習時間充実などのキャンペーン」「基礎学力テスト」等の内容についても精査・改善してまいります。これは、ご家庭でのご協力、ご支援もいただき自らの学習の意欲・定着を図らねばならないと考えます。同時に、今、その学び、学び方、準備が将来につながる、未来を拓くため、積み上げが力になる意味・価値を捉え、実感することが重要であり、地域・社会・人から学ぶ、考える、体験する「進路・キャリア学習」にも可能な限り学年及び系統的な取り組みも高めていく考えです。

2 学校生活への意欲や満足度関連〔設問 4:96% (+3%) 設問 5:93% (+5%) 設問 10:90% (+2%)〕 関連の設問〔4,5,10〕については、肯定的かつ高評価と捉えることができました。昨年度比はほ

ぼ同水準であります。年間を通して感染状況が続きましたが4月、10月の学校公開、体育祭、合唱祭での保護者の方に参観いただけたこと、修学旅行はじめ学年・全体で計画した教育活動及び学校行事、リモート形式での集会活動、諸活動を実施できたことが要因と推察いたします。今後の教育活動においても感染状況を踏まえ今までの感染対策・防止対応を駆使し創意・工夫及び的確な判断により前に進める方針です。何より活動・体験・経験そして創り上げる、本校教育の目指す学校像の「よさやとりえを伸ばす」ために地域・家庭との協育の力と機会の充実こそ本校の存在意義・学校教育目標実現に資する力であり、評価、ご意見を参考にチーム武里中で生徒の学校生活に対する満足度や充実感を高めてまいります。

3 相談等への教員対応関連〔設問 3:85%(+1%) 設問 13:83%(+1%)〕

関連の設問〔3.8〕については、両設問共に昨年度から微増の肯定評価と捉えております。一方でご

指摘等と捉えるご意見や評価された方も一定程度あると認識しております。学校は、1つ社会であり、思春期である生徒たちが織りなす無限の可能性、限りなく成長していく場であることと同時に、自分の生き方や将来に向けて関心を持ち考え悩むこともあろうかと思います。今後も生徒の悩みや課題について、相談しやすい寄り添い、共に考える体制により、早期に察知し、その解消にあたりよりよく対応するよう努めていく所存です。また、ご家庭との連絡・相談を速やかに、確実に進めて適宜対応してまいります。

尚、「いじめはあってはならない、いじめは許さない」「いじめは、いつ、どこにでも、誰にでも起こり得る」の方針のもと、常に危機感を持ち、いじめ・差別等が起きない、起こさないように生徒支援や指導・観察を重視し早期発見・対応してまいります。自他を大事に、互いを尊重し認め合える、心身共に健康かつ豊かな心な生徒の育成、心の教育を進め、温かく、いじめのない武里中づくりへ今後も家庭・地域・社会においても共にご指導ご支援ご協力いただきますようお願いいたします。

4 生徒の生活態度や心情関連〔設問8:90%(-3%) 設問9:88%(-2%) 設問11:73%(同じ〕

関連する項目については、3つの設問で差異がある結果でありました。設問8は、上記3で記したことですが生徒の関連アンケート等でも高評価や感想・意見も多く見られ、ご家庭のご指導やご協力の成果の表れと生徒たちが日常大切にしている、実感している評価結果と捉えております。設問9の中学生として場に応じた行動・言葉遣いの評価、昨年度と比べても同水準でありその要因とも言えます。また、登下校時や校内でも気持ちよいあいさつがある日常です。気になる点は、設問11の食習慣関連でやや低い評価でありまして知育・徳育・体育の生きる力の根幹は食育でありまして、育ち盛りの生徒の健康・体力そして気力のために学校での食育は勿論、ご家庭でも規則正しい生活、食生活について連携・連動していく必要性を考えております。これからも、次年度も「あいさつ」や個・集団がよりよい学校環境へ、気持ちよく明るく元気に、何事にも挑んでいける学校づくりに参画できるよう教育指導にあたっていく考えです。また、本校生徒の心温まる言葉や行動、献身的かつ奉仕的な行動に感謝を伝える本校独自の「三色旗賞」については、さらに地域・家庭に周知されるよう工夫し、推薦等いただければと存じます。

5 その他

◇学校教育目標や学年・学級目標の周知状況の評価項目〔設問1.2〕については、昨年度と概ね同傾向・同水準でありました。8割以上の方に肯定的な評価をいただきましたが不十分であるとの評価もいただいており、今までの周知方法・内容の見直し・改善してまいる考えです。

◇学校、生徒の様子を知らせる、伝える取組についての評価項目〔設問12〕は、92%と高評価と捉えます。各種たより、ホームページ及びメール配信にて、学校の今、生徒や教育活動の様子、活躍や協育に向けた発信を行っておりホームページの日々閲覧数も多くいただいており、今後も工夫・改善を進めていきます。尚、今年度より通信アプリによる健康・登校状況報告の導入、2学期市内小中学校で留守番電話サービス対応がスタートしましたがご理解ご協力ありがとうございます。学校からのお知らせ(連絡、お願い、開催通知等)は、内容や行事等の開催時期を踏まえ、早めかつ正確なお伝えを進めていきます。
◇各教育活動、指導等への評価、貴重なご意見ご期待については、真摯に捉えて今後も感染状況は続く懸念はありますが、次年度の創意と生徒第一の教育計画と充実及び価値ある実施につなげてまいります。
◇引き続きコロナ禍にありますが「春日部市部活動のあり方に関する方針」を受け「本校部活動に係る活動方針」についても見直しを行い、部活動も進めてまいります。

◇令和5年度より学校給食費の公会計化への移行となりますが、ご理解ご対応ありがとうございました。 今後、次年度に変更点やご協力いただくこともある場合には、ご連絡ご通知させていただきます。